労働力調査（基本集計）2026年（令和８年）７～９月期平均
結 果 の 概 要

［全　国］

・　就業者数は6865万人と、前年同期に比べ16万人の増加
・　完全失業者数は173万人と、前年同期に比べ５万人の減少
・　完全失業率（原数値）は2.5％と、前年同期と同率

［地域別］

・　就業者数の対前年同期増減をみると、南関東、北関東・甲信、東海、近畿及び四国は増加
　沖縄は同数、北海道、東北、北陸、中国及び九州は減少

・　完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、東海及び中国は減少、
　東北、北陸、四国及び沖縄は同数、近畿及び九州は増加

・　完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道・・・・・・・・2.7％(0.4ポイント低下)　　近　畿・・・・・・・・3.0％(0.2ポイント上昇)
東　北・・・・・・・・2.6％(0.1　〃　)　　中　国・・・・・・・・2.1％(0.5ポイント低下)
南関東・・・・・・・・2.4％(0.1　〃　)　　四　国・・・・・・・・2.0％(0.4　〃　)
北関東・甲信・・2.2％(0.2　〃　)　　九　州・・・・・・・・2.6％(0.1ポイント上昇)
北　陸・・・・・・・・2.2％(0.1ポイント上昇)　　沖　縄・・・・・・・・2.8％(0.4ポイント低下)
東　海・・・・・・・・2.0％(0.2ポイント低下)

図１　地域別完全失業率

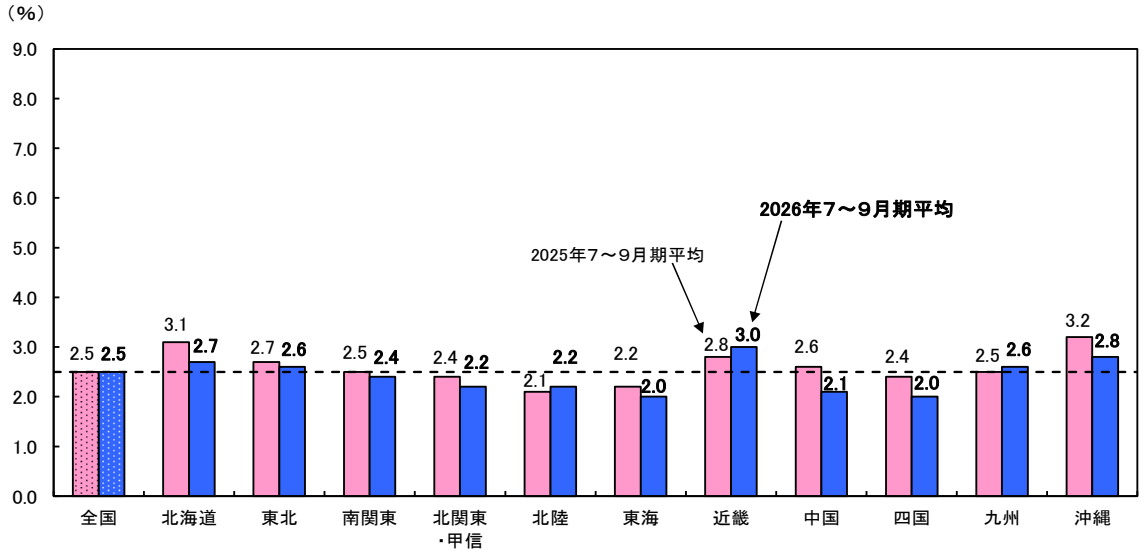


図2　地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

